

事業名	登山者の安全確保事業	部局	警察本部	課・室	地域部
		実施期間	S29 ~	E-mail	police-kaikei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン) ※計画策定中のため変更があります					
政策推進の基本方針	いのちを守り育む県づくり				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<p>○ 平成28年中の山岳遭難は、272件発生しており、警察官1,549人、地区山岳遭難防止対策協会救助隊員434人が出動している。(平成29年11月5日現在、既に前年を上回る279件の山岳遭難が発生しており、地上部隊による救助活動が増加している。)</p> <p>○ 滑落や転倒による遭難、60歳以上の高齢者による遭難が多く、山岳遭難は未だ多発傾向にある。</p>	30年度要求額	22,855 千円
		職員数	0.00 人
目指す姿	<p>長野県内を訪れる登山者に対して、県警山岳遭難救助隊及び各警察署山岳高原パトロール隊、各地区山岳遭難防止対策協会が連携し、山岳遭難防止活動と、安全・迅速な山岳救助活動を行い、登山者の安全を確保する。</p> <p>(主な実施内容:山岳遭難救助活動)</p>		

事業	区分(単位:千円)	28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況					
						No	成果指標	28年度末	29年度末(見込)	30年度	
コスト	前年度繰越								目標値	成果	達成状況
	当初予算	10,668	10,701	22,855							
	補正予算	2,801	6,690								
	合計(A)	13,469	17,391	22,855	0						
	一般財源	8,130	8,121	8,115							
	県債										
	国庫支出金	972	964	958							
	その他	4,367	8,306	13,782	0						
	決算額(B)										
	概算人件費	職員数(人)									
	概算人件費(C)	0	0	0	0						
	概算事業費(B(A)+C)	0	17,391	22,855	0						

成果指標設定理由	① 長野県内を訪れる登山者の安全を確保するため、遭難救助に関わる救助隊員の技術の向上や装備品の充実を図り、遭難救助及び遭難防止対策を強化する必要がある。
----------	--

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	政策推進の基本方針	細事業名	30年度 実施内容(予定)	職員数(人)	29年度(当初)	30年度		
						(要求)	(予算案)	
1	いのち	山岳遭難救助活動経費	山岳遭難は多発傾向にあることから、遭難救助に関わる救助隊員の技術の向上や装備品の充実を図り、遭難者の安全救助と活動中の救助隊員の事故防止を図るとともに、遭難防止対策を強化する。		10,701	22,855		
合計					-	10,701	22,855	0

※「2 事業を構成する細事業の内容」の「施策推進の基本方針」の略称については次のとおりです。
 学び…学びの県づくり 産業…産業の生産性が高い県づくり 快適…人をひきつける快適な県づくり いのち…いのちを守り育む県づくり
 居場所…出番…誰にでも居場所と出番がある県づくり 自治…自治の力みなぎる県づくり